

神納地域まちづくり協議会 令和7年度 通常総会 議案書



神納地域まちづくりの基本方針、将来像
恵まれた地域の自然を活かし、地域内の交流をいっそう深めるとともに、出身者やゆかりのある方などに関わりをもち、みんなで協力し支え合いながら、安心して暮らせるまちづくりを目指す。

日 時：令和7年4月9日（水）
午後7時から
会 場：有明集落開発センター

神納地域まちづくり協議会 令和7年度通常総会 次第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長の選出

4 議事録署名人の選任

5 総会の成立報告

6 議事

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算の承認について
・・・・・・・・ 1～11
- 第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について
・・・・・・・・ 12～16
- 第3号議案 神納地域まちづくり協議会役員の承認について
・・・・・・・・ 17

7 議長退任

8 閉 会

(資 料)

- 神納地域まちづくり協議会 運営委員、評議委員、代議員名簿・・・・・・・・ 18
- 神納地域まちづくり協議会規約・・・・・・・・ 19～22
- 神納地域まちづくり協議会運営委員等選出に関する内規・・・・・・・・ 23
- 参考資料・・・・・・・・ 24～40

第1号議案

令和6年度事業報告及び収支決算の承認について

令和6年度事業報告及び収支決算について、別紙により承認を求めます。

令和7年4月9日提出

神納地域まちづくり協議会

会 長 小 田 徹

令和7年4月9日承認

神納地域まちづくり協議会

総会議長 小 田 宏 明

令和6年度 事業報告

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取組内容	備考
1 地域の課題解決並びに地域振興及び住民	(1) 集落支援事業				
	① 山田、岩野沢集落 【チューリップの球根植栽と収穫感謝祭】	10/20	集落全世帯	60個のプランターにチューリップの球根の植え付け作業を実施。今回は、収穫感謝祭の前段作業として行い、多くの住民が参加し実施できました。来春には集会場周辺にプランターを飾りチューリップの開花で景観美化につなげることができます。 また、作業後は、収穫感謝祭のイベントとして篠笛奏者の田村優子さんを招き、演奏会を開催し、近隣在住のアーティストということで近親感がわき、トークでは参加者との交流で温かな空間を演出することができました。コロナ禍により5年ぶりの収穫感謝祭となりました。 【支援額：96,000円】	
	② 飯岡集落 【収穫感謝祭】	11/10	集落全世帯	会場の清掃と、食材の仕入れ下ごしらえなどは前日に行い、当日は幼児、小・中学生による餅つき、ご婦人方による豚汁の作成と、皆さんが協力し実施しました。会場ではゲームなどを行い、老若男女、世代を超えた親睦を図り有意義な1日となりました。 【支援額：100,000円】	
	③ 桃川集落 【集落盆踊り大会】	8/15	集落全世帯	コロナ禍後、2回目の盆踊り大会を「盆踊り保存会」の主催により盛大に行いました。当日は天候にも恵まれ、小・中学生の笛・太鼓、消防団の焼き鳥、農家組合のかき氷。出し物では、老人クラブのコーラス、最後は大抽選会と老若男女で時間を忘れ親睦と交流を行い楽しみました。 【支援額：143,000円】	
④ 河内集落 【ア. ホタル鑑賞会、イ. 秋の収穫祭、ウ. ツリー飾り】	ア. 6月上旬～7月末 (7/6勉強会) イ. 11/24 ウ. 12月上旬～1月上旬	集落全世帯、一般鑑賞者	ア. 6月16日(日)、ホタルのための環境整備と、川への転落防止のためのチェーン張りや、草刈り、ヒル対策のための石灰撒きを行いホタルが飛び始めてからは、ホタルの会の皆さんにより観賞者へ説明をしていただきました。また、期間中の7月6日土曜日には新潟県ホタル保護指導員の中村講師による勉強会を開催し、集落外からも多くの方々に来ていただきました。 イ. 近年では薄くなってしまっている集落のコミュニケーションを深める目的で11月24日に収穫感謝祭を実施。老若男女問わず参加していただき意見交換や近況報告など、顔を合わせ話をすることで今後の助け合いや、集落の活気に繋げて行きたいと感じました。 ウ. 河内児童公園内にてLED電飾によるツリー飾りを実施。 17時から22時まで点灯。集落内外から観覧者が来てくれています。電飾の明かりがあることで日中とはまた違った雪景色が見れました。集落の活気、明かりがあることでの安心感などから、集落でもなくてはならないものとなっています。 【支援額：69,463円】		

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備 考
	⑤ 南大平集落 【南大平笑楽校 (みなみおおだいらしょうがっこう)】	12/1	集落全世帯	健康講話および実践として「姿勢の専門家から見る転倒予防対策」と題し、生涯現役で活気ある集落を目指すための健康づくり学習を実施。また当日は交通弱者の事例として、助け合い・支えあう集落を目指し、山北地区で行っている「交通空白地の有償運送」についての講話を実施。その後は、リクリエーションゲーム、そして懇談会と世代を超えた交流を行い、親睦と結束を図った1日でした。 【支援額：85,000円】	
	⑥ 指合集落 【ア.2024指合感謝デー、イ.集落統一賽の神】	ア.11/17 イ.1/13	集落全世帯	ア.長年コロナ禍で収穫祭を中止していましたが、今年は区・農家組合・保全会・長寿会・小学校PTAによる各種団体で、指合感謝デーに名称変更し、餅つき大会や、蕎麦打ち、くじ引き大会を実施。くじ引き抽選には齋藤代議士にも参加して頂きました。また、長寿会の女性方には蕎麦の汁やあんこ餅・きな粉餅などを作っていただき、集落の皆さんと楽しい1日を過ごしました。 イ.当集落における小正月行事「賽の神(ホイホイ)」は親戚、近隣の組等により、複数の「賽の神」が祀られ、その規模や方法はまちまちであったが、平成24年度の協働のまちづくり事業において「融合した一体化の賽の神」を作ることができ、一会場において集落住民が餅を焼いて食べ『家内安全』『無病息災』『五穀豊穰』など祈願しました。 【支援額：92,713円】	
	⑦ 殿岡集落 【殿岡灯籠流し】	8/15	集落全世帯	集落内の各戸に灯籠を配り、それぞれの思いを書き込んでもらい、集落内を流れる石川に灯籠を流し、川べりにはぼんぼりと灯籠を配置し幻想的な雰囲気醸しました。 【支援額：92,000円】	
	⑧ 小出集落 【ア.水辺公園・農村公園の桜をライトアップ、イ.小出集落共同作業、交流会、ウ.灯籠流し・和太鼓の夕べ】	ア.4/11～14 (4日間) イ.6/16 ウ.8/14	集落全世帯	ア.桜をライトアップし集落住民に夜桜を見ていただき、写真撮影をするなど憩いの場を提供。このイベントも定着し国道290号を通行する集落外の方々もたくさん立ち寄るようになってきました。今年は残念ながら天候により4日間のみの点灯でした。 イ.集落センターの大掃除、公園や道路などの草刈りを実施し終了後は、交流懇親会を実施しました。 ウ.集落全戸に灯籠を事前に配布し願い事などを書いていただき、水辺公園内の池で流し、オープニングイベントとして「えちごせきかわ龍泉太鼓」の皆さんを招き、和太鼓ライブを実施しました。会場には、風鈴を下げソーラーライトでライトアップし雰囲気を一層かもしました。 【支援額：87,000円】	

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取組内容	備考
	⑨ 有明集落 【納涼盆踊り大会】	8/16	集落全世帯	有明集落開発センター前広場を会場に、灯籠で飾った櫓を囲んで、区民のほか帰省客等の参加で実施しました。消防団やまち友会による出店や、センター内に設けたキッズ広場も大いに盛り上がり、老若男女、親睦が深まる盆踊り大会になりました。 【支援額：132,000円】	
	(2) 地域交流事業				
	防災講習会 「ゲームで学ぶ防災講話」	10/20	地域全世帯	近年自然災害が頻発している状況の中で令和4年8月の豪雨災害を教訓とし、避難行動の大切さを実感するとともに、住民の防災意識の高揚・災害の備えを再確認し、まちづくり協議会の事業の一つでもある、安全及び安心して暮らせる地域づくりを目的として実施。内容は防災講話（洪水・土砂災害時の避難行動）後、防災カードゲーム（クロスロード）を行いました。	
2 健康福祉等の増進、まちづくり活性化のための知識及び情報の収集	(1) 健康福祉増進事業				
	健康講話事業	11/18	地域全世帯	健康づくりを目的として、有明集落の鈴木医院 野沢先生において頂き「口腔ケアの目的と重要性について」の講演会を実施しました。	
	神林地区生活支援協議隊と連携 （「かみはやし互近所ささえ～隊」）「集落での第1歩発表会」	通年	「かみはやし互近所ささえ～隊」	住み慣れた集落で安心して暮らし続けるために必要な「集落でのささえあい」について、すでに実践している集落の取り組み事例を共有し、様々な世代で話し合うことでこれから新たに地域で取り組む支え合い活動のきっかけ作りとして「集落での第1歩発表会」を実施しました。	
	(2) まちづくり活性化情報収集事業				
	集落の課題解決事業	通年	神納地域対象団体	集落内の単団体のみでは解決できない課題を、集落内の各種団体がそれぞれ課題を共有し、知恵を出し合い、協力して取り組む事で解決に近づくことを理想としています。 【令和6年度実績：小出集落では、私的サークルも含め各団体の集落のあり方や意見を共有し課題の解決に向け協議。優先順位を付け次年度計画を作成。】	
3 他まちづくり協議会との連携、他団体の事業に参加	(1) 連携事業				
	① 神林地区敬老会への参画	6/15 (6月第3土曜日)	神納地域対象者	神林地区全体で敬老会への支援を実施。6月15日に敬老会へお祝い品をお配りしました。	
	② まちづくり活動推進研修	2/23	5 地域合同(運営委員)	地域の活性化を図っていくことを目的に、研修内容を「どうする?! かみはやし!!」と題し、関係人口実行委員会が主催となり、区長会、まちづくり協議会連絡会議の共催により実施しました。最初に基調講演「少子高齢化・人口減少と住民自治のあり方」を「NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター」理事・事務局長 斎藤主税様に、次に事例発表として「住民自らがつくる町や村の実践例」（子供たちに学びや成長の場を）上越市中郷区「さとまる学校」理事長 竹内靖彦様（中郷区まちづくり振興会前理事長）による研修会を実施しました。	

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備 考
	③小中学校との支援・連携事業 ・神納小学校 ア. 運動会 イ. 学校ボランティア保険加入 ウ. 卒業式 ・神林中学校	神納小学校 ア. 5/25 イ. 通年 ウ. 3/24	神納小学校区 (神納、神納東、西神納の各まち協)	ア. 神納小学校の運動会時に、小学校区の3地域まちづくり協議会の連携事業として、子ども達に地域愛の醸成と地域住民が交流を図る事を目的にかみはやし音頭を踊りました。 イ. 神納小学校に通年ボランティアとして環境整備等に従事していただいている方へ、ケガなどに備え保険加入の支援を実施。 ウ. 卒業生に校章と校歌入りの升及び、チューリップ、鉢植えの花を贈呈。	
		神林中学校 5/11	神林中学校区(5つの各まち協)	自分たちが住む地域の郷土を知り自然に触れることを目的としてウオークラリーを実施。今年度は学校を出発し、河内から南大平集落を抜け村上市屋内遊び場(旧神納東小学校)でお昼休憩をとり学校へ戻る総距離17.57kmを全生徒が歩くという事で、熊の出没時期でもあり、まちづくり協議会から熊よけの「鈴」を支援させていただきました。	
	④関係人口の取組	通年	神林地区関係人口創出事業実行委員会	神林地区関係人口創出事業実行委員会が実施する活動で、道の駅を情報発信の拠点施設と位置づけ、事業を通じて地域の活性化と、地域の担い手となる関係人口の創出を図る事を目的に。5つのまちづくり協議会と区長会、神林商工会、JA北新潟等の関係団体でイベントを実施。事業を通して賑わいの創出と地域のアピール。(ハロウィン&かかし祭の際、地域の方々や小中学生にハロウィンカボチャの栽培や装飾の協力をして頂いた。)また、関係人口を取組む団体へサポート事業の実施や、小学生の子ども達に神林地域を知ってもらい、愛着を深め今後の当地域に対し何が出来るのかを考えてもらう学習会を実施し、ハロウィン&かかし祭では、神林産の材料で作ったピザの販売を考案してもらい販売しました。地域を離れても戻ってきてもらえるよう地域愛の醸成を図っています。	
	⑤集落で出来る支える仕組み作り	6/27	集落役員、運営委員	「集落でできる支え合いの仕組みづくり」に向けた取組として神林互近所ささえ〜る隊の渡邊隊長(希楽々)より、これからの少子高齢化に向けた課題解決として、研修会を実施。ささえ〜る隊の今までの取組についての講義後、集落毎にグループディスカッションを実施。	

【会議等の開催】

■通常総会

- 令和6年4月11日 令和6年度通常総会
(評議委員、代議員総数26名中、出席者20名、委任3名)
第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算の承認について
第2号議案 第5次 神納地域まちづくり計画(案)の承認について
第3号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について
第4号議案 神納地域まちづくり協議会役員の承認について

■正副会長打合せ

- 5月17日 神納地域まちづくり協議会 第1回運営委員会開催の打合せ
8月30日 神納地域まちづくり協議会 第2回運営委員会開催の打合せ
2月7日 神納地域まちづくり協議会 第4回運営委員会開催の打合せ

■運営委員会

5月22日 第1回運営委員会

1 報告事項

- (1) 神林中学校への支援事業について(ウォークラリー時の「鈴」)
- (2) 運営委員合同研修会について
- (3) 神納小学校運動会の連携事業について
- (4) 集落支援事業及び、集落の課題解決事業について
- (5) 関係人口の取組について

2 議題

- (1) 今年度の事業計画について
 - ①全体計画
 - ②連携事業:「集落でできる支える仕組みづくり」について
 - ③地域交流事業:「防災研修交流会について」について

3 その他

- (1) 神林地区敬老会お祝い品のお配りについて
- (2) 連絡体制等について
 - ①LINE登録及び、事務局の連絡先等について
 - ②運営委員会等の欠席の連絡について
- (3) 集落支援事業実施後の写真の提出について

9月12日 第2回運営委員会

1 議題

- (1) 地域交流事業:防災講習会「ゲームで学ぶ防災講話」について
- (2) 健康講話事業について
- (3) その他
 - ①評議委員会の開催について(参考:R5-12/2(土))
 - ②運営委員合同研修会の開催について

2 その他

- (1) 「集落でできる支える仕組みづくり」の実施について
- (2) 「集落の課題解決事業」の実施について
- (3) 関係人口の取組について

10月20日 第3回運営委員会（防災講習会終了後）

1 議 題

- (1) 評議委員会の開催について
- (2) 健康講話事業について

2月13日 第4回運営委員会

1 報告事項

- (1) 令和7年度 敬老祝事業の実施について（令和7年6月21日）
- (2) まちづくり活動推進研修会の開催について（令和7年2月23日）

2 議 題

- (1) 令和7年度事業計画及び、議案書について
 - ①議案書（事業計画含む）について
 - ②集落支援金の増額について
 - ③総会の役割分担について
 - ④かみはやし互近所ささえ～る隊への選出について（小田会長）
 - ⑤神林関係人口創出事業実行委員会への選出について（佐藤副会長）
 - ⑥神納小学校学校運営協議会委員の選出について（1名）

3 その他

- (1) 第5回 神納地域まちづくり協議会運営委員会の日程について（案）
 - 内 容：総会、議案書について
 - 日 時：令和7年3月13日（木）午後7時00分～
 - 会 場：有明集落開発センター
 - （※報償費をお支払いいたします。印鑑の持参をお願いします）
- (2) 総会の開催について（案）
 - 日 時：令和7年4月9日（水）午後7時から
 - 会 場：有明集落センター

3月13日 第5回運営委員会

1 報告事項

- (1) 生活支援協議体と連携（かみはやし互近所ささえ～る隊）活動報告について
- (2) 神林地区関係人口創出事業実行委員会事業報告について

2 議 題

- (1) 令和7年度議案書の審議について
（令和7年度 集落支援事業費について）
- (2) 令和7年度通常総会の役割分担について
 - 日時：令和7年4月9日（水）午後7時から
 - （受付開始午後6時30分～）
 - 運営委員集合時間：午後6時00分

3 その他

- (1) 令和7年度通常総会の案内について
 - 総会出席者：運営委員 R6、R7（新・旧）
 - 評議委員 R7（新）
 - 代 議 員 R7（新）

■評議委員会

12月7日

1 議 題

神納地域まちづくり協議会事業報告及び、意見交換

2 その他

- (1) 令和7年度 運営委員、代議員の推薦及び、集落支援事業計画書の届け出について
- (2) 令和6年度 神林地区まちづくり協議会 運営委員合同研修会について
- (3) 令和7年度 敬老お祝い事業の実施について

(4) 集落支援員の増員について

■神林地区まちづくり協議会連絡会議

4月25日 第1回神林地区まちづくり協議会連絡会議

1 議 題

- (1) 合同研修会の開催について（対象者：運営委員）
- (2) 神林中学校連携（支援）事業について
- (3) 神林音頭動画作成について
- (4) 神林地区関係人口創出事業実行委員会の選出について
- (5) その他

2 その他

- (1) 地域づくりと協働の講演会の開催予定「市民が主体となった地域づくり講演会（仮）」

11月22日 第2回神林地区まちづくり協議会連絡会議

1 議 題

- (1) 令和6年度 神林地区まちづくり協議会 運営委員合同研修会について
- (2) まちづくり協議会の統合に向けた検討について
- (3) 神林地区各種委員等の選出について
- (4) その他 神林中学校への支援事業について

2 その他

- (1) 令和6年度 関係人口創出事業実行委員会事業報告
- (2) 集落支援員の増員について
- (3) 令和7年度 敬老お祝い事業の実施について

2月23日 住民自治に関する理解を深めるための研修会

■かみはやし互近所ささえ～る隊（生活支援協議体）会議

5月15日 第1回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議

7月25日 第2回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議

11月9日 集落での第1歩発表会

12月12日 第3回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議

1月9日 「村上市互近所ささえ～る隊」と「まちづくり協議会」との意見交換会

2月6日 第4回 かみはやし互近所ささえ～る隊会議

3月17日 1層・2層合同研修会

■神林地区関係人口創出事業実行委員会

4月1日 かぼちゃ栽培協力 募集

4月8日 令和5年度 会計監査

4月23日 第1回実行委員会

5月21日 道の駅神林での神林観光PR動画常時放映 開始

5月23日 学校連携事業①「かみはやしの学習とテーマ決定」

6月5日 かぼちゃ苗引き渡し
6月14日 広報紙「うえるかみing 第11号」発行
7月5日 学校連携事業②「特産品生産者・製造者訪問」
9月13日 第2回実行委員会
9月26日 学校連携事業③「ピザレンピ発表会」
10月26日 「ハロウィン&かかし祭」
10月27日 「ハロウィン&かかし祭」
11月16日 「笹団子&ちまき作り体験」教室開催
12月19日 学校連携事業④「ピザ販売の振り返り学習」
1月30日 第1回役員会
2月14日 第3回実行委員会
2月23日 住民自治に関する理解を深めるための研修会
3月1日 令和7年度サポート事業申請団体 募集
3月15日 広報紙「うえるかみing 第12号」発行

【まちづくり新聞等の発行】

6月14日 神納地域版第30号発行
3月15日 神納地域版第31号発行
3月15日 神林地区版第16号発行

令和6年度 神納地域まちづくり協議会 収支決算書

収 入

(単位 : 円)

科 目	予算額	補正額	補正後 予算額 ①	決算額 ②	比較 ②-①	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,812,000	0	1,812,000	1,812,000	0	
2 繰越金	390,431	0	390,431	390,431	0	前年度繰越金
3 諸収入	69	0	69	137	68	利子
合 計	2,202,500	0	2,202,500	2,202,568	68	

支 出

(単位 : 円)

科 目	予算	流用額	流用後 予算額 ①	決算額 ②	比較 ②-①	説 明
1 組織運営経費	590,000	0	590,000	508,374	△ 81,626	
1 役員・委員報償	347,000	0	347,000	347,000	0	会長 32,000円 副会長 22,000円 監事 2,000円×2名 委員 17,000円×17名
2 費用弁償	30,000	0	30,000	15,000	△ 15,000	会議出席等
3 会議費	41,000	0	41,000	25,760	△ 15,240	会場借上料、お茶代
4 事務費	104,000	0	104,000	76,126	△ 27,874	事務用品、郵便料、振込手数料等
5 印刷製本費	68,000	0	68,000	44,488	△ 23,512	まちづくり新聞印刷費
2 集落支援事業費	901,000	0	901,000	897,176	△ 3,824	
山田・岩野沢	96,000	0	96,000	96,000	0	
飯 岡	100,000	0	100,000	100,000	0	
桃 川	143,000	0	143,000	143,000	0	
河 内	70,000	0	70,000	69,463	△ 537	
南大平	85,000	0	85,000	85,000	0	
指 合	96,000	0	96,000	92,713	△ 3,287	
殿 岡	92,000	0	92,000	92,000	0	
小 出	87,000	0	87,000	87,000	0	
有 明	132,000	0	132,000	132,000	0	
3 地域交流事業費	207,000	10,628	217,628	217,628	0	防災講習会、非常用飲用水各集落備蓄品
4 健康福祉増進事業費	76,000	0	76,000	53,480	△ 22,520	健康講話、ささえ～る隊
5 まちづくり活性化事業費	30,000	0	30,000	5,239	△ 24,761	地域の課題解決事業
6 他団体連携事業費	185,000	0	185,000	177,910	△ 7,090	小・中学校、関係人口連携事業、合同研修会等
7 予備費	213,500	-10,628	202,872	0	△ 202,872	
合 計	2,202,500	0	2,202,500	1,859,807	△ 342,693	

収入額合計		支出額合計		次年度繰越額
2,202,568	-	1,859,807	=	342,761

監査報告書

神納地域まちづくり協議会の令和6年度事業報告書及び収支決算書について、通帳、出納簿並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認める。

令和7年4月 / 日

監事 齋藤 修



監事 佐藤 正幸



第2号議案

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、別紙案により承認を求めます。

令和7年4月9日提出

神納地域まちづくり協議会

会 長 小 田 徹

令和7年4月9日承認

神納地域まちづくり協議会

総会議長 小 田 宏 明

令和7年度 事業計画（案）

区分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取組内容	備考
1 地域の課題解決並びに地域振興及び住民	(1) 集落支援事業				
	① 山田、岩野沢集落 【ア. チューリップ等の球根植栽 イ. 賽の神】	10/19	集落全世帯	ア. 山田・岩野沢農事集会所を会場に、全世帯を参加対象としたチューリップ等の植栽作業で一堂に会し、集落住民の親睦を図る。また、春の開花時期に集会所周辺にプランターを並べ、集落内の景観美化に貢献します。 イ. 近年稲作耕作者が減少し、「塞の神」に使用する藁が少量しか集まらなくなった。大規模営農の耕作者よりロール状に束ねた藁を購入し、従来通りの規模で「塞の神」を実施する。伝統行事を継続することで、集落住民の交流を図る。（藁ロール40個購入） 【支援額上限：115,000円】	
	② 飯岡集落 【収穫感謝祭】	10/26	集落全世帯	公会堂において豚汁を作り、子供を中心に餅つきを行い、あんこ餅・きな粉餅を食べながらゲームなどを行い親睦を図ります。 参加人数は子供を含め80名程度、小学生以上は200円の参加費を予定しています。 【支援額上限：118,000円】	
	③ 桃川集落 【集落盆踊り大会】	8/15	集落全世帯	集落全体により盆踊り大会を行う予定で、各種団体、区、農家組合、老人クラブ、PTAの協力を得て全員参加で行う。また、昨年好評だった竹灯籠の展示を行う。 【支援額上限：170,000円】	
	④ 河内集落 【ア. ホタル鑑賞会、イ. 秋の収穫祭、ウ. ツリーイルミネーション】	ア. 6月上旬～8月上旬 イ. 8月末 ウ. 12月上旬～1月上旬	集落全世帯、一般鑑賞者	ア. ホタルが成長できるように、川の草刈りや環境整備を実施予定。飛び始めてからは、ベンチ、のぼり旗を設置。飛び初めのころには講師を招いたホタルの勉強会を予定。 イ. 避難訓練と日程を合わせることで、防災意識や各世帯の情報交換を目的として集落内での協力関係をより多く築くこと。世代を超えて話合うこともできるので、集落に活気が持てる。 ウ. 地域活性化のため、河内児童公園内にクリスマスツリーのイルミネーションを点灯。 【支援額上限：84,000円】	

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備 考
	⑤ 南大平集落 【南大平笑楽校 (みなみおおだ いらしょうがっ こう)】	10/19	集落全世帯	(1) 災害に負けない集落づくりのため、自主防衛組織の設立に向けて学習会を継続的に進め、防災の課題、効果等を共有し身を守るための連携が図れる組織づくりを目指す。 (2) まちづくりを継続していくには集落全員のコミュニケーションが基本であることから、老若男女の交流を図り、助け合う住みよい集落を目指す。 【支援額上限：100,000円】	
	⑥ 指合集落 【集落統一賽の神】	1/12	集落全世帯	集落内の賽の神を統一し人々の無病息災を願い実施。 【支援額上限：115,000円】	
	⑦ 殿岡集落 【ア. 殿岡灯籠 流し イ. 災害対策】	ア. 8/15 イ. 10/12	集落全世帯	ア. 集落内を流れる石川に灯籠を流し、先祖の霊に思いをはせ、併せて石川の保全を図る。 実施内容：各戸に灯籠を配り、それぞれの思いを書き込んでもらう。集落の中通りの橋から神社の橋まで灯籠を流す。川べりに、ぼんぼりと灯籠を配置し、幻想的な雰囲気をもし出す。 イ. 災害対策として、避難訓練時炊き出しの配付。 【支援額上限：109,000円】	
	⑧ 小出集落 【ア. 水辺公園・農村公園の桜をライトアップ、イ. 共同作業、交流会、ウ. 収穫感謝祭】	ア. 4/10頃 開花に合わせて イ. 6/8 ウ. 10/26	集落全世帯	ア. 水辺公園、農村公園の桜をライトアップ。 イ. 集落センターの大掃除、農村公園、水辺公園等の公共用地の草刈りと合わせ、国道290号の見通しの悪い箇所の草刈りを行い、終了後に交流会を計画。 ウ. 収穫感謝祭 【支援額上限：104,000円】	
	⑨ 有明集落 【納涼盆踊り大会】	8/16	集落全世帯	有明区の事業である納涼盆踊り大会を、各種団体との共催で有明集落開発センター前広場を会場に実施する。 集落住民のほか、帰省客や他集落の若者も含め、子供からお年寄りまで参加し交流と親睦を図る。 【支援額上限：155,000円】	
(2) 地域交流事業					
	防災研修交流会	6/29	地域全世帯	神林中学校の指定避難所（神納・神納東・西神納地域）である3まちの地域住民を対象に3まち協合同で、テーマを「避難所のあれこれ」と題し、指定避難所・集落公会堂避難・在宅避難・車中泊避難・要支援者の避難等について研修会を実施予定。（詳細については会議後決定）	

区 分	事業名、取組項目	実施時期	対象・人員	取 組 内 容	備 考
2 健康福祉等の増進、まちづくり活性化のための知識及び情報の収集	(1)健康福祉増進事業				
	健康講話事業	10月上旬	地域全世帯	健康づくりを目的として、大人を対象とした講演会を実施。	
	神林地区生活支援協議隊と連携（「かみはやし互近所ささえ～る隊」）	通年	「かみはやし互近所ささえ～る隊」	まちづくり協議会と共催により「集落での第2回発表会」を実施予定。①「地域包括ケアシステムの実現に向けて動き出す機会の創出」②組織として「集落等のできるこゝ」を考える機会の創出を目的に実施。	
	(2)まちづくり活性化情報収集事業				
	集落の課題解決事業	通年	神納地域対象団体	集落内の単団体のみでは解決できない課題を、集落内の各種団体がそれぞれ課題を共有し、知恵を出し合い、協力して取り組む事で解決に近づくことを理想としています。	
3 他まちづくり協議会との連携、他団体の事業に参加	(1)連携事業				
	①神林地区敬老会への参画	6/21 (6月第3土曜日)	神納地域対象者	神林地区全体で敬老者への支援を実施。敬老者へお祝い品を配布。	
	②まちづくり活動推進研修	未定	5地域合同(運営委員)	地域の活性化を図っていくことを目的に、5地域合同による研修会を行う。 (詳細な内容については、神林地区まちづくり協議会連絡会議で決定予定。)	
	③小中学校との支援・連携事業	神納小学校 ・運動会(5/24) ・卒業式(3/24)	神納小学校区(神納、神納東、西神納の各まち協)	・運動会時に参加者を募集し児童と一緒に「神林音頭」を踊る。 ・環境整備等にボランティアとして参加者へケガなどに備え保険加入の協力を実施予定。 ・卒業生に校章と校歌入りの升及び、チューリップまた、卒業式場にはに花の鉢植えを贈呈予定。(鉢植えは入学式時にも使用。)	
		神林中学校(日時未定)	神林中学校区(5つの各まち協)	まち協と連携して実施予定(学校と協議中で内容は未定)。	
	④関係人口の取組	通年	神林地区関係人口創出事業実行委員会	事業を通じて、将来的な地域の担い手となる関係人口の創出を図る事を目的に。実行委員会(構成員:5つのまちづくり協議会、区長会、神林商工会等の関係団体)で、小中学校との連携学習、体験教室などの実施や、道の駅神林において「ハロウィン&かかし祭」を開催予定。	

令和7年度 収支予算（案）

収 入

（単位：円）

科 目	本年度	前年度	比 較	説 明
1 地域まちづくり交付金	1,789,000	1,812,000	△ 23,000	人口減少による(1,537⇒1,478人)
2 繰越金	342,761	390,431	△ 47,670	前年度繰越金
3 諸収入	239	69	170	利子等
合 計	2,132,000	2,202,500	△ 70,500	

支 出

（単位：円）

科 目	本年度	前年度	比 較	説 明
1 組織運営経費	569,000	590,000	△ 21,000	
1 役員・委員報償	347,000	347,000	0	会長 32,000円 副会長 22,000円 監事 2,000円×2名 委員 17,000円×17名
2 費用弁償	24,000	30,000	△ 6,000	会議出席等
3 会議費	40,000	41,000	△ 1,000	会場借上料、お茶代等
4 事務費	100,000	104,000	△ 4,000	事務用品、振込手数料、郵便料等
5 印刷製本費	58,000	68,000	△ 10,000	まちづくり新聞印刷費
2 集落支援事業費	1,070,000	901,000	169,000	各集落により実施
3 地域交流事業費	150,000	207,000	△ 57,000	防災研修会
4 健康福祉増進事業費	65,000	76,000	△ 11,000	健康講話、ささえ～る隊支援
5 まちづくり活性化事業費	15,000	30,000	△ 15,000	集落の課題解決事業
6 他団体等連携事業費	200,000	185,000	15,000	小・中学校、関係人口連携事業、 合同研修会等
7 予備費	63,000	213,500	△ 150,500	
合 計	2,132,000	2,202,500	△ 70,500	

※ 予算の支出に不足が生じた場合は、他科目より流用できるものとする。

第3号議案

神納地域まちづくり協議会役員の承認について

神納地域まちづくり協議会役員の選出について、次のとおり承認を求めます。

(敬称略)

役 職	氏 名
監 事	渡 辺 保

令和7年4月9日提出

神納地域まちづくり協議会

会 長 小 田 徹

令和7年4月9日承認

神納地域まちづくり協議会

総会議長 小 田 宏 明

神納地域まちづくり協議会 運営委員、評議委員、代議員名簿
令和7年度

■運営委員

(敬称略)

集 落	氏 名	集 落	氏 名
岩野沢	高橋 友和	南大平	大矢 義幸
山 田	近 雅喜	指 合	瀬賀 嘉美
山 田	中村 国彦	指 合	佐藤 諒
飯 岡	小田 徹	殿 岡	中山 智幸
飯 岡	小田 真也	殿 岡	板垣 浩一
桃 川	佐藤 俊	小 出	本間 継一
桃 川	内山 和登	小 出	石栗 英一
河 内	中山 浩太	有 明	佐藤 雅晴
河 内	村田 寿賀子	有 明	高橋 俊彦
南大平	大矢 正		

■評議委員

(敬称略)

集 落	氏 名	集 落	氏 名
岩野沢	高橋 芳文	南大平	佐藤 正幸
山 田	近 英俊	指 合	忠 昭平
飯 岡	小田 宏明	殿 岡	佐藤 克巳
桃 川	近 雅博	小 出	本間 整一
河 内	渡辺 保	有 明	大滝 仁志

■代議員

(敬称略)

集 落	氏 名	集 落	氏 名
山田・岩野沢	松村 一浩	南大平	鈴木 重美
山田・岩野沢	近 勝	指 合	忠 宏一郎
飯 岡	小田 修司	指 合	鈴木 幸男
飯 岡	田島 義訓	殿 岡	松井 雅之
桃 川	佐藤 克男	小 出	尾方 貞一
桃 川	内山 智也	小 出	鈴木 隆好
河 内	齋藤 与志美	有 明	美濃 宏明
河 内	齋藤 綾	有 明	山田 真帆

神納地域まちづくり協議会規約

平成24年3月15日制定

平成25年4月18日改正

(目的)

第1条 本会は、地域に暮らす住民がお互い知恵を出し合い、協力し合って、地域の将来像を考え、その実現に向けて行動することによって、活気と魅力あふれる元気な地域を形成していくことを目的とする。

(名称)

第2条 本会は、神納地域まちづくり協議会と称する。

(事務所)

第3条 本会の主たる事務所は、神林支所地域振興課自治振興室（村上市岩船駅前56番地）に置く。

(事業)

第4条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
- (2) 健康及び福祉の増進に関すること。
- (3) 安全及び安心に関すること。
- (4) 環境の保全及び改善に関すること。
- (5) 地域資源の有効活用に関すること。
- (6) 地域の産業振興に関すること。
- (7) コミュニティビジネス等地域経営に関すること。
- (8) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

(構成)

第5条 本会は、神納地域に居住する人及び神納地域で事業を実施する個人若しくは法人又は神納地域で活動する各種団体をもって構成する。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監事 2名

2 会長、副会長は、運営委員の互選により選出し、総会の承認を得る。

3 監事は、運営委員会において構成員の中から選出し、総会の承認を得る。

(役員の仕事)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故その他やむをえない事情により職務を遂行できないときは、その職務を代行する。

3 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

(役員任期)

第8条 役員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補欠により選出された役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期終了後においても後任者が就任するまでの間は、その職務を行うものとする。

(会議)

第9条 本会の会議は、総会、運営委員会及び評議委員会とする。

(総会)

第10条 総会は、評議委員、代議員をもって構成する最高の議決機関であり、本規約に定める事項のほか、本会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。

2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が招集する。

3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は、評議委員、代議員の過半数から請求があった場合に開催するものとする。

4 総会の議長は、総会において出席評議委員、代議員の中から選出する。

5 総会は、委任状を含めた評議委員、代議員の過半数の出席により成立するものとする。

6 総会の議事は、出席評議委員、代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 総会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること。
- (2) 規約の制定及び改正に関すること。
- (3) 会長、副会長、監事の承認に関すること。
- (4) 事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
- (5) その他、重要事項に関すること。

(総会の議事録)

第11条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 出席者数（表決委任者を含む）
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事務局に備えておかなければならない。

(運営委員会)

第12条 運営委員会は、次項によって選出された運営委員をもって構成し、会長が必要に応じ招集し、議長となる。

2 運営委員の選出については別に定める。

3 運営委員会は、運営委員の2分の1以上の出席により成立するものとする。

4 運営委員会は、次の事項を審議する。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 本会の事業の実施運営に関する事項
- (3) 地域まちづくり計画案の策定及び調整
- (4) 緊急を要する重要事項
- (5) その他必要な事項

5 運営委員会は、第4項第4号を決議することができる。ただし、決議事項は、次の総会において報告し、その承認を受けなければならない。

6 運営委員会の中に、必要に応じて専門部会を設置することができる。専門部会の会務は、運営委員会で別に定める。

7 会長は、必要あると認めるときは、評議委員の出席を求め、指導、助言等を受ける事ができる。

8 運営委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

9 補欠により選出された運営委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(評議委員会)

第13条 評議委員会は、本会を構成する集落区長をもって構成する。区長が運営委員となっている集落は、代理者とする。

2 評議委員は総会において、運営委員会が提案する議案を審議し、議決する。

3 評議委員会は、本会の運営に係る指導、助言等を行うものとする。

(代議員)

第14条 代議員は総会において、運営委員会が提案する議案を審議し、議決する。

2 代議員の選出については別に定める。

3 代議員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 補欠により選出された代議員の任期は、前任者の残任期間とする。

(事務局)

第15条 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局員を置く。

3 事務局員は、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

第16条 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金、その他収入をもって充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

3 年度開始後に予算が総会において議決されていない場合においては、会長は、総会において予算が議決される日までの間は、前年度の予算を基準にして収支をすることができる。

(事業計画及び収支予算)

第17条 本会の事業計画及び収支予算は、総会の議決を得なければならない。

(監査)

第18条 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び基金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。

2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(規約の変更)

第19条 この規約は、総会において総会出席者の3分の2以上の議決を得なければ変更することはできない。

(書類及び帳簿の備付け)

第20条 本会の事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

第21条 本会が各種取り組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

第22条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が運営委員会に諮り、別に定める。

附 則

この規約は、平成24年3月15日から施行する。

改正後の規約は、平成25年4月18日から施行する。

神納地域まちづくり協議会運営委員等選出に関する内規

平成 24 年 3 月 15 日

改正 平成 30 年 4 月 12 日 一部改正

(目的)

第 1 条 この内規は、神納地域まちづくり協議会規約第 12 条第 2 項及び第 14 条第 2 項の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

(運営委員の選出)

第 2 条 運営委員は、各集落区長が推薦する者、または協議会の目的を達成するために会長が必要と認めた者とする。

2 集落区長が推薦する運営委員は、別表 1 のとおりとする。

(代議員の選出)

第 3 条 代議員は、各集落区長が推薦する者とする。

2 代議員数は、各集落から 2 名以内とする。ただし、総会で認めた場合はこの限りではない。

3 運営委員、評議委員は、代議員になることができない。

附 則

この内規は、平成 24 年 3 月 15 日から施行する。

この内規は、平成 30 年 3 月 12 日から施行する。

別表 1 各集落区長推薦運営委員数 (第 12 条関係)

集 落 名	人 数
岩野沢	1
山 田	2
飯 岡	2
桃 川	2
河 内	2
南大平	2
指 合	2
殿 岡	2
小 出	2
有 明	2

参 考 资 料

令和6年度 集落支援事業

集 落 名	山田・岩野沢	事業概要	60個のプランターにチューリップの球根の植え付け作業を実施。 作業後は、収穫感謝祭のイベントとして篠笛奏者の田村優子さんを招き演奏会を開催。フリートークでは参加者との交流で温かな空間を演出することができました。コロナ禍により5年ぶりの収穫感謝祭となった。
事 業 名	チューリップの球根植栽と収穫感謝祭		
開 催 日	令和6年10月20日		
参加人数	50名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	飯岡	事業概要	会場の清掃と、食材の仕入れ下ごしらえなどは前日に行い、当日は幼児、小・中学生による餅つき、ご婦人方によるトン汁の作成と、皆さんが協力し実施しました。会場ではゲームなどを行い、老若男女、世代を超えた親睦を図り有意義な1日となった。
事 業 名	収穫感謝祭		
開 催 日	令和6年11月10日		
参加人数	83名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	桃川	事業概要	「盆踊り保存会」の主催により盛大に行った。当日は天候にも恵まれ、小・中学生の笛・太鼓、消防団の焼き鳥、農家組合のかき氷。出し物では、老人クラブのコーラス、最後は大抽選会と老若男女で時間を忘れ親睦と交流を行い楽しんだ。
事 業 名	集落盆踊り大会		
開 催 日	令和6年8月15日		
参加人数	120名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	河内	事業概要	ア.6月16日（日）、ホテルのための環境整備と、ホテルの会の皆さんにより観賞者へ説明。また、期間中の7月6日土曜日には新潟県ホテル保護指導員の中村講師による勉強会を開催。 イ.近年では薄くなってしまっている集落のコミュニケーションを深める目的で11月24日に収穫感謝祭を実施。 ウ.河内児童公園内にてLED電飾によるツリー飾りを実施。
事 業 名	ア. ホテル鑑賞会、イ. 秋の収穫祭、ウ. ツリー飾り		
開 催 日	ア. 6月下旬～7月末 イ. 11月24日 ウ. 12月下旬～1月上旬		
参加人数	—		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	南大平	事業概要	「姿勢の専門家から見る転倒予防対策」と題し、生涯現役で活気ある集落を目指すための健康づくり学習会と、助け合い・支えあふ集落を目指し、山北地区で行っている「交通空白地の有償運送」についての講話を実施。その後は、リクリエーションゲーム、そして懇談会と世代を超えた交流を行い、親睦と結束を図った1日だった。
事 業 名	南大平笑楽校（みなみおおだいらしょうがっこう）		
開 催 日	令和6年12月1日		
参加人数	35名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	指合	事業概要	ア. 区・農家組合・保全会・長寿会・小学校PTAによる各種団体で、指合感謝デーに名称変更し、餅つき大会や、蕎麦打ち、くじ引き大会を実施。集落の皆さんと楽しい1日を過ごした。 イ. 小正月行事「賽の神（ホイホイ）」は、複数の「賽の神」が祀られ、その規模や方法はまちまちであったが、平成24年度から「融合した一体化の賽の神」を作りことができ、一会場において集落住民が餅を焼いて食べ『家内安全』『無病息災』『五穀豊穰』など祈願した。
事 業 名	ア. 2024指合感謝デー イ. 集落統一賽の神		
開 催 日	ア. 11月17日 イ. 1月13日		
参加人数	ア. 71名、イ. 30名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	殿岡	事業概要	集落内の各戸に灯籠を配り、それぞれの思いを書き込んでもらい、集落内を流れる石川に灯籠を流し、川べりにはぼんぼりと灯籠を配置し幻想的な雰囲気醸しだした。
事 業 名	殿岡灯籠流し		
開 催 日	令和5年8月15日		
参加人数	約70名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	小出	事業概要	ア.桜をライトアップし集落住民に夜桜を見ていただき、写真撮影をするなど憩いの場を提供。今年 は残念ながら天候により4日間のみの点灯でした。 イ.集落センターの大掃除、公園や道路などの草刈りを実施し、終了後は交流懇談会を実施。 ウ.灯籠に願い事などを書いていただき、水辺公園内の他で流し、オープニングイベントとして「えちこせきかわ龍泉太鼓」の皆さんによる和太鼓ライブを実施。
事 業 名	ア.水辺公園・農村公園の桜をライトアップ、イ.小出集落共同作業、交流会、ウ.灯籠流し・和太鼓のタベ		
開 催 日	ア4/11～14.（4日間） イ.6/16 ウ.8/14		
参加人数	延べ 160名		



令和6年度 集落支援事業

集 落 名	有明	事業概要	当日は集落住民のほか帰省客や他集落の若者の参加もあり、集落運営委員、消防団やまち友会による出店も大好評で大いに盛り上がった。
事 業 名	納涼盆踊り大会		
開 催 日	令和6年8月16日		
参加人数	約230名		



令和6年度 防災講習会「ゲームで学ぶ防災講話」

地域名	神納地域	事業概要	近年自然災害が頻発している状況の中で令和4年8月の豪雨災害を教訓とし、避難行動の大切さを実感するとともに、住民の防災意識の高揚・災害の備えを再確認し、まちづくり協議会の事業の一つでもある、安全及び安心して暮らせる地域づくりを目的として実施。内容は防災講話（洪水・土砂災害）後、防災カードゲーム最後に抽選会を実施。
事業名	「ゲームで学ぶ防災講話」		
開催日	令和6年10月20日		
参加人数	25名		



令和6年度 健康福祉増進事業 健康講話

地域名	神納地域	事業概要	健康づくりを目的として、有明集落の鈴木医院野沢先生においで頂き「口腔ケアの目的と重要性について」の講演会を実施。
事業名	健康講話		
開催日	令和6年11月18日		
参加人数	33名		



令和6年度 健康福祉増進事業 神林地区生活支援協議体と連携

地域名	神林地区	事業概要	住み慣れた集落で安心して暮らし続けるために必要な「集落でのささえあい」について、すでに実践している集落の取り組み事例を共有し、様々な世代で話し合うことで、これから新たに地域で取り組む支え合い活動のきっかけ作りとして「集落での第1歩発表会」を実施。
事業名	「集落での第1歩発表会」		
開催日	令和5年11月13日		
参加人数	65名		



令和6年度 連携事業

地域名	神林地区	事業概要	地域の活性化を図っていくことを目的に、研修内容を「どうする?!かみはやし!!」と題し、関係人口実行委員会が主催となり、区長会、まちづくり協議会連絡会議の共催により実施。
事業名	まちづくり活動推進研修		
開催日	令和7年2月23日		
参加人数	72名		



令和6年度 連携事業

地域名	神林地区	事業概要	<p>【神納小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会時に地域愛の醸成と地域住民が交流を図る事を目的にかみはやし音頭を踊った。 ・卒業生に校章と校歌入りの升とチューリップを贈呈。また、卒業式場に花の鉢植えを贈呈。ほか学校ボランティア活動に参加して頂いている方へ保険の加入の協力を行った。 <p>【神林中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ウオークラリーを実施の際、河内から南大平集落を抜けるコースのため、熊の出没時期でもあり、まちづくり協議会から熊よけの「鋤を支援。
事業名	小中学校との支援・連携事業		
開催日	神納小学校 運動会5/25 卒業式3/24 他学校ボランティア保険加入		
	神林中学校 熊よけ鈴支援5/11		
参加人数	—		

神納小学校支援事業 (R7-3/24)



神林中学校支援事業 (8/27)



令和6年度 連携事業

地域名	神林全体	事業概要	将来的な地域の担い手となる関係人口の創出を図る事を目的に、実行委員会（構成員：5つのまちづくり協議会、区長会、神林商工会、JAかみはや等の関係団体）で、小学校との連携学習、体験教室などの事業を実施。主な事業として10/26、27に道の駅神林において「ハロウィン&かかし祭」を実施。
事業名	関係人口の取組		
開催日	通年		
参加人数	—		

小学校連携学習(5/23、9/26、12/19)



ハロウィン&かかし祭(10/26~27)



笹団子・ちまきづくり体験教室(11/16)



令和6年度 連携事業

地区名	神林全体	事業概要	「集落でできる支え合いの仕組みづくり」に向け た取組としてかみはやし互近所ささえ～る隊の渡邊隊長（希楽々）より、これからの少子高齢化に向けた課題解決として、研修会を実施。ささえ～る隊の今までの取組についての講義後、集落毎にグループディスカッションを実施。
事業名	集落で出来る支える仕組み作り		
開催日	6月27日		
参加人数	53名		



神納地域まちづくり協議会

村上市神林支所地域振興課内

〒959-3492

村上市岩船駅前 56 番地

電 話：66-6122（直通）

F A X：66-6110